

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年10月15日

山口地方裁判所

裁判所書記官 安 田 森

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年11月 5日 午前 8時30分から 令和 7年11月12日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年11月18日 午前10時00分 場 所 山口地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年12月 9日 午前 9時40分 場 所 山口地方裁判所
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年10月15日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
3	6,213,000 4,970,400		1,242,600	58,537	12,543



物 件 目 録

3	所	在	宇部市大字東須恵字鷺ノ久保
	地	番	2 3 6 7 番 1
	地	目	雑種地
	地	積	2 6 7 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 9月 2日

山口地方裁判所

裁判所書記官 安 田 森

1 不動産の表示

【物件番号3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

株式会社ユーリンクスが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。
ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

3	所 在	宇部市大字東須恵字鷺ノ久保
	地 番	2 3 6 7 番 1
	地 目	雑種地
	地 積	2 6 7 平方メートル



令和7年（ケ）第12号
令和7年4月2日受理
令和7年 6月16日提出

現況調査報告書 (物件3)

山口地方裁判所

執行官 金川直樹

(注) チェック項目中の調査結果は、『■』の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

3	所 在	字部市大字東須恵字鷺ノ久保
	地 番	2 3 6 7 番 1
	地 目	雑種地
	地 積	2 6 7 平方メートル

(土地用)

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり
住 居 表 示	山口県宇部市大字東須恵 2 3 6 7 番地 3 付近
土 地	物件 3
現 況 地 目	☒ 宅地（物件 3） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ 農地（物件 ） ☐ 雑種地（物件 ） ☐ 山林（物件 ） ☐ ☐
形 状	☒ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☐ 土地所有者 ☒ その他の者 ☐ 上記の者が本土地上に下記目的外建物を所有し、占有している。 ☐ 上記の者が駐車場として使用し、占有している。 ☐ 上記の者が更地の状態で占有している。 ☒ 上記の者が作業場等として使用し、占有している。 ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐
そ の 他 の 事 項	
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日
建 物 (目 的 外 建 物)	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2枚目)

占有者及び占有権原 (物件3関係)			
占有範囲		■全部 □	
占有者		□債務者 ■株式会社ユーリンクス	
占有状況		□敷地 □駐車場 ■作業場等 □居宅 □事務所 □店舗 □倉庫 □	
■関係人 (■株式会社ユーリンクス (占有者) の提示文書 (回答書、土地賃貸借契約書) の要旨			
占有権原		■賃借権 □使用借権 □	
占有開始時期		平成26年12月1日	
最初の契約等	契約日	平成26年10月23日	
	期間	平成26年12月1日から平成29年1月31日まで2年2か月間	
更新の種別		□合意更新 ■自動更新 □法定更新	
現在の契約等	期間	令和5年8月1日から令和7年9月30日まで2年2か月間	
契約等当事者	貸主	■所有者 □その他の者 ()	
	借主	■占有者 □その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎月金100,000円 (毎月末限り翌月分支払) □前払 () 分 円) □相殺 () 分 円)	
敷金・保証金		□ない ■ある (■敷金200,000円 □保証金) 円)	
特約等		□譲渡・転貸を認める □	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり □下記のとおり □「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■占有者会社代表者	1 物件3土地の当社の占有権原の内容等は、提出した回答書及び土地賃貸借契約書記載のとおりです。 2 当社は、物件3土地に隣接する目的外土地（地番2367番3、所有者：長沢建設株式会社）上に店舗を所有しており、物件3土地は、駐車場・作業場等として、目的外土地（地番2367番3）と一体として使用しています。 3 物件3土地で有害物質を使用等の取扱いをしたことはありません。 (5月7日受付の回答書の要旨)
■占有者会社従業員	1 物件3土地上のカーポートは、当初から物件3土地上にあったものです。 2 カーポートの下のコンクリートの土台は、自動車のタイヤ交換作業等のために、当社が設置したものです。 (5月28日口頭聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、☒ の箇所の記載のとおり
(4枚目)

執行官の意見

- 1 物件3土地の状況は、関係人の陳述、土地建物位置関係図及び添付した写真のとおりである。
- 2 物件3土地は、占有者株式会社ユーリンクスが、賃借権に基づき駐車場・作業場等として使用し、占有しているものと認められる。
- 3 物件3土地の形状は、現地での概測の結果、概ね公図、地積測量図、土地建物位置関係図のとおりであると思われるが、あくまでも概測による認定であり、物件3土地の形状等を確定させるものではない。
- 4 物件3土地上にカーポートがある。
- 5 物件3土地上にタイヤ、コンテナ等の動産類がある。
- 6 物件3土地上に電柱がある。
- 7 上記意見は、関係人の陳述等、現況調査時に得られた情報に基づいて作成したものであり、物件3土地の形状、境界、瑕疵その他の権利関係を確定させるものではない。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年4月10日(木) 13:32~13:38	山口地方法務局	登記事項証明書等交付申請・受領
7年4月22日(火) 13:50~14:05	物件所在地	物件確認、写真撮影、占有者会社従業員から聞き取り
7年4月23日(水) 12:00~12:14	執行官室	占有者会社担当者から聞き取り(電話)
7年4月24日(木)	執行官室	占有者会社に照会書郵送
7年5月9日(金)	執行官室	債務者兼所有者及び占有者会社に対し現況調査日時 通知書郵送
7年5月28日(水) 11:20~11:40	物件所在地	物件調査(評価人同行)、写真撮影、占有者会社従業員 から聞き取り(口頭)
年 月 日 () : ~ :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予測されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(6枚目)



大字車溪惠

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月10日

登記官

(1/1)

(7 枚目)

公地

登記年月日：昭和60年2月1日

公用

令和7年4月10日

山口地方建設局

登記官

(〇 後田)

(これは図面に記載されている内容を証明した書類である)
(山口地方建設局字頭文書用紙)

縮小 (A3→A4)

前 2367-1 後 2367-1 新 2367-1

昭和60年2月/日 登記

地積測量図

地積

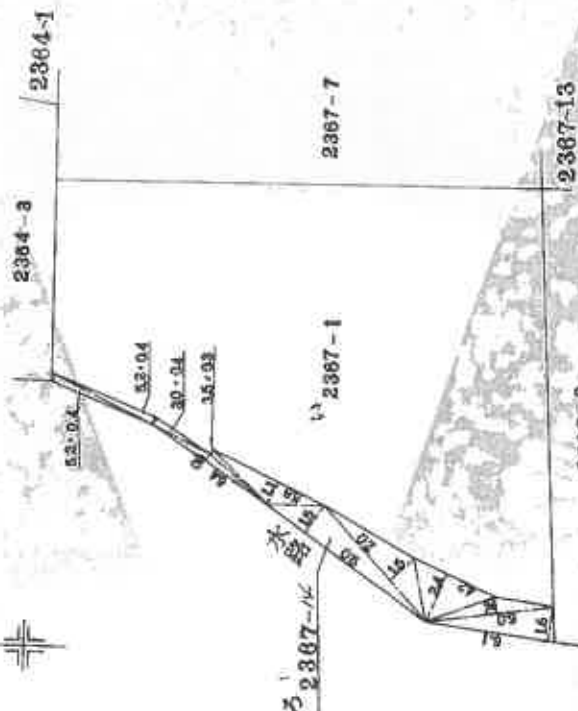
2367-1

宇部市大字東須恵字鷺ノ久保

土地の所在

2367-1 求積	
4.1	9.75
6.0	4.0
4.2	10.08
7.0	10.00
2.0	13.50
3.3	5.38
3.5	1.05
5.4	2.56
3.0	1.20
3.2	2.08
3.2	2.08
合計 63.99	
二除 31.995	
地積 31 m ²	

2367-1 求積	
250 - 5	250 - 34.995
= 215.005	
地積 215 m ²	



0165448

縮尺 1/250

申請人

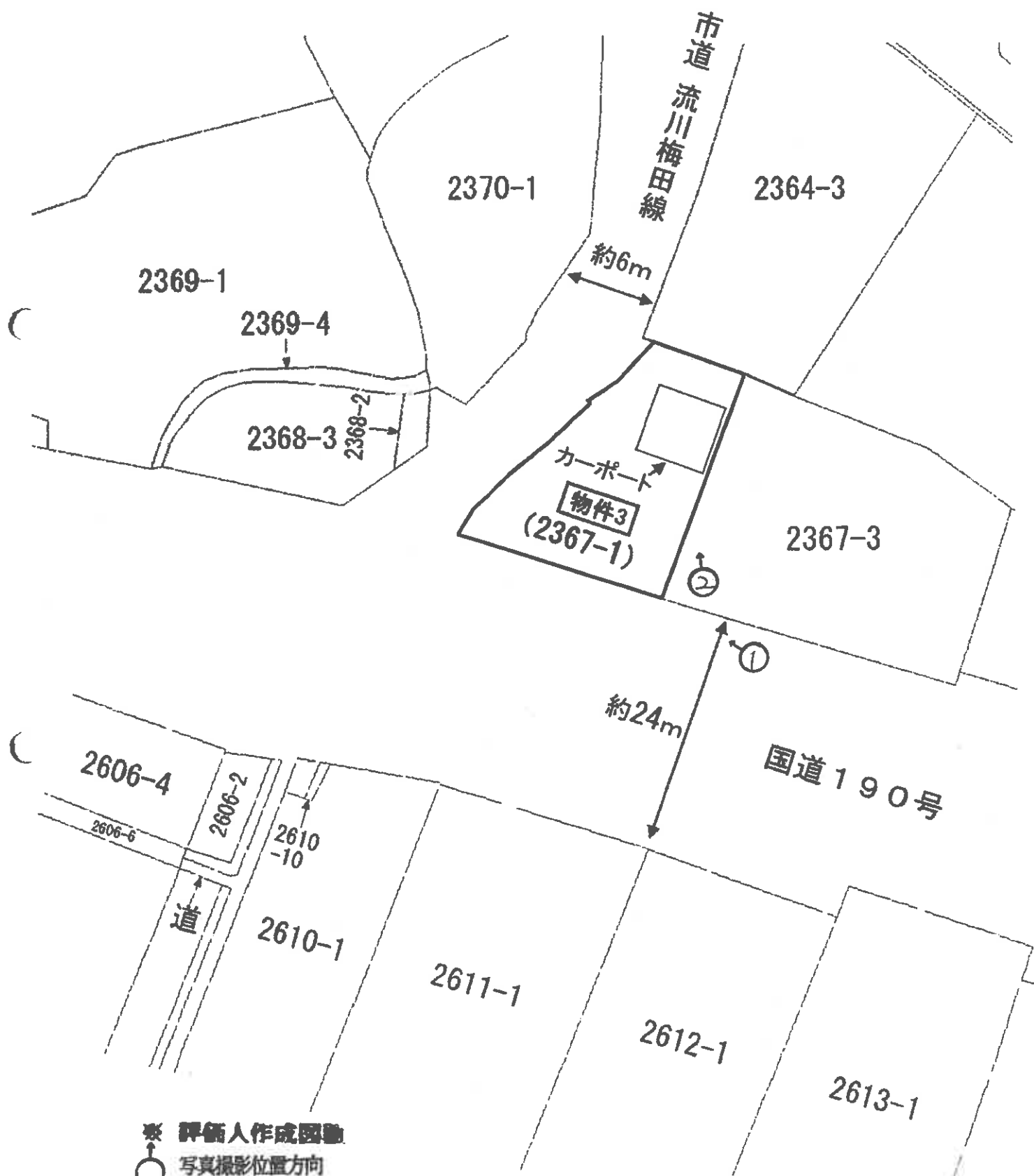
昭和60年2月/日 登記

作成者

土地建物位置関係図

4

縮尺約1/500



※ 評価人作成図面
○ 写真撮影位置方向

本図は法務局備付の地図に準ずる図面・地積測量図・建物図面等を基に
現地調査のうえ評価人が作成したものであり、詳細な図面ではない。

(9 枚目)



写真 1

物件 3 土地付近
の状況



写真 2

カーポート

令和 7 年（ケ）第 12 号
物件 3

令和 7 年 5 月 28 日 現地調査

令和 7 年 6 月 21 日 評 価

山口地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

中野 亘

第1 評価額

評 価 額	
金 6,213,000円	
内 訳 価 格	
物 件 3 (土 地)	金 6,213,000 円

- 1 一括価格は、物件3の不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況			
3	所在地目地積	宇部市大字東須恵字鷺ノ久保 2367番1 雑種地 267㎡	左記に同じ			
番号	特記事項					
3	法務局備付けの地図に準ずる図面や地積測量図等の確認資料を基に調査を行い、概ね一致を確認した。					
3	2367番1の土地賃貸借の契約状況は概ね以下の通りである。なお、契約期間を超過しているが、賃貸借は継続している模様である。					
	地番	契約期間	月額支払賃料	共益費	敷金	保証金
	2367-1	H26. 12. 1～H29. 1. 31	100,000円	0円	200,000円	0円

第4 目的物件の位置・環境等

2. 土地の概況及び利用状況等（物件3）

位置・交通	J R小野田線『妻崎』駅の北西約1,200m【道路距離】 宇部市立黒石小学校の南西方約2,100m【道路距離】 ゆめタウン宇部の南西方約1,700m【道路距離】	
付近の状況	国道沿いに展開する路線商業地域である。	
主な公法上の 規制等 (道路幅員等の個別 的な条件を考慮し ない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域(非線引区域) 準工業地域 60% 200% 無 第一種特別業務地区 大規模集客施設制限地区 駐車施設の附置及び管理に関する条例の指定区域 居住誘導区域外、都市機能誘導区域外
画地条件	規模 267㎡ 形状 台形 接面状況 角地	間口 約 20 m 奥行 約 22.5 m 地勢 平坦
接面道路の状況	南側 幅約24m舗装国道に対して概ね等高接面 ※1 ※1 国道 190号〔建築基準法第42条1項1号道路〕 西側 幅約6.5m舗装道路に対して概ね等高接面 ※2 ※2 市道 流川梅田線〔建築基準法第42条1項1号道路〕	
土地の利用状況等	土地は、物件4建物の敷地として利用されている。 北側が共同住宅、道路を挟んで東、西側が戸建住宅、国道を挟んで南側がガソリンスタンドの敷地となっている。	
供給処理施設	上水道 : あり ガス配管 : あり(引込可) 下水道 : なし (注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染等	閉鎖登記簿や古地図等の資料によると、かつて田であったが、分筆等を経て、昭和48年頃に雑種地へと地目変更され、その後も分筆等を経ながら調査時点に至っている。現状でも車両やタイヤの販売所として利用されており、オイル等による汚染の可能性は否めない。但し、専門的な調査を経ておらず、不確定な部分もあるため、評価上考慮外とした。	
特記事項	・北東側には、カーポートが設置されている。 ・南端の国道との境界付近には、1本の電柱が設置されている。	

② 土地(物件3)

目的土地の建付地価格等を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地 価 格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
3	39,500	103 / 100	267.00	100 / 100	10,863,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価調査価格 宇部(県) 5 - 9

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $50,400 \text{ 円/㎡} \times 101.8 / 100 \times 100 / 100 \times 100 / 130 = 39,500 \text{ 円/㎡}$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：特になし

◇ 地域格差：街路・交通・環境・行政的条件等を考慮した。

イ 個別格差：

個別的要因	個別的要因(細項目)	増 減 価 率	
画 地	角 地	+ 3	103 / 100
個 別 格 差 (相乗積)			103 / 100

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

2. 積算価格の査定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ＝ウ
3	10,863,000	10% 賃借権	1,086,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を賃借権と判定し、その割合を10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価 格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減価 修 正 ウ	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ	構成比
3	10,863,000	▲ 1,086,000	1.00	9,777,000	100.0%
積算価格（合 計）				9,777,000	100.0%

ウ 占有減価修正：必要なし。

II. 収益価格の試算

総収益から総費用を控除して純収益を求め、当該純収益を還元利回りで還元して、下記のとおり収益価格を求めた。
なお、貸室賃料は原則として現行賃料を記載しているが、空室部分については類似の部屋から査定した正常支払賃料を記載している。

賃貸条件

番号	用途	床面積 (㎡)	有効率	有効面積 (㎡)	月額支払賃料		共益費		共益費込 賃料 (円/坪)	保証金敷金等 (円)	権利金礼金等 (円)
					(円/㎡)	(円)	(円/㎡)	(円)			
2367 -1	土地	267.00	100.00%	267.00	375	100,000	0	0	1,238	200,000	0
計		267.00	100.00%	267.00		100,000	0	0		200,000	0

用途別	用途	空室率	入替期間 (年)	有効面積 (㎡)	月額支払賃料 (円)	共益費 (円)		保証金敷金等 (円)	権利金礼金等 (円)
	土地	5.0%	11	267.00	100,000	0		200,000	0

運営収益

項	目	査 定 額	査 定 根 拠
(a)	可能貸室賃料収入	1,200,000 円	月額支払賃料の12ヶ月分を計上
(b)	可能共益費収入	0 円	月額共益費収入の12ヶ月分を計上
(c)	駐車場収入	0 円	貸室賃料に含まれることを考慮した。
(d)	可能水道光熱費収入	0 円	借主が直接支払うため計上しない。
(e)	空室損失等	60,000 円	空室率を上記の通り査定して計上
(f)	貸倒損失	0 円	保証委託料等により担保しているので本件では計上しない
(g)	貸室収入	1,140,000 円	{(a)～(d)の合計}－{(e)＋(f)}
(h)	その他の収入	0 円	
	(1) 権利金・礼金等	0 円	権利金・礼金等の授受は無い。
	(2) 更新料	0 円	更新料の授受は無い。
	(3) 看板	0 円	
	(4) 自販機収入	0 円	
	(5) その他	0 円	特になし
	運営収益	1,140,000 円	(g)＋(h)

運営費用

項 目	査 定 額	査 定 根 拠
(i) 維持管理費	32,040 円	有効面積当たり月額 10 円/㎡と査定して計上
(j) 水道光熱費支出	32,040 円	有効面積当たり月額 10 円/㎡と査定して計上
(m) PMフィー(管理運営業務に係る経費)	57,000 円	運営収益の 5.0%と査定して計上
(n) テナント募集費用	8,636 円	平均入替期間・空室率を考慮して計上
(o) 公租公課(土地)	71,080 円	令和6年度実績
(s) その他	0 円	
運営費用	200,796 円	(i)～(s)の合計 OER (運営費用／運営収益) : 17.6%

運営純収益

運営純収益(NOI)	939,204 円	運営収益から運営費用を控除して運営純収益を求めた。
------------	-----------	---------------------------

純収益

(t) 保証金・敷金等の運用益	1,900 円	運用利回りを1.0%と査定し、空室率を考慮して計上
純収益(NCF)	941,104 円	運営純収益+ (t) - (u)

収益価格

還元利回り	9.0%	市場における最も投資リスクが低いと認められる不動産の利回りを基準として、対象不動産に係る地域的特性・個別性を考慮するとともに、将来の動向を織り込んで査定した
収益価格	10,500,000 円	NOI利回り (運営純収益／収益価格): 8.9%
		有効面積単価 (収益価格／有効面積): 39,326 円

備考

特になし

第6 評価額の決定

1 試算価格の調整

下記のとおり積算価格と収益価格を査定した。目的物件が賃貸借に供されている収益用不動産であることを考慮した結果、収益価格を重視（積算価格と収益価格を2：8のウェイトで考量）して、調整後の価格を下記のとおり求めた。

I. 積 算 価 格	9,777,000円
II. 収 益 価 格	10,500,000円
調整後の価格	10,355,000円

2 評価額の決定

前記により求めた価格に、各物件の積算価格の構成比により、調整後の各物件の評価額を算出し、市場性修正率、競売市場修正率を乗じ、次のとおり評価額を決定した。

物件 番号	調整後の 合計価格 ア	構成比 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修正率 エ	ア×イ×ウ×エ
3	10,355,000円	100.0%	1.00	0.60	6,213,000円
評 価 額					6,213,000円

イ 構成比： 第5評価額算出の過程のI.2積算価格の査定②より

ウ 市場性修正率： 必要なし。

エ 競売市場修正率： 第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第7 参考価格資料

地価調査価格【宇部(県) 5 - 9】

所 在 : 宇部市大字妻崎開作字崎廿貳廿三ノは821番1外

価 格 : 50,400円/㎡

位 置 : JR小野田線「妻崎」駅の北東方、道路距離約1,200mに位置する。

価 格 時 点 : 令和 6 年7月1日

地 積 : 1,443㎡

供給処理施設 : 水道・下水

接 面 道 路 : 南側 17.5 m 国道 に接面

用途指定等 : 準工業地域

(建蔽率 60% 、 容積率 200%)

地域の概要 : 店舗、事務所等が多い国道沿いの路線商業地域

2 固定資産税評価額(令和6年度)

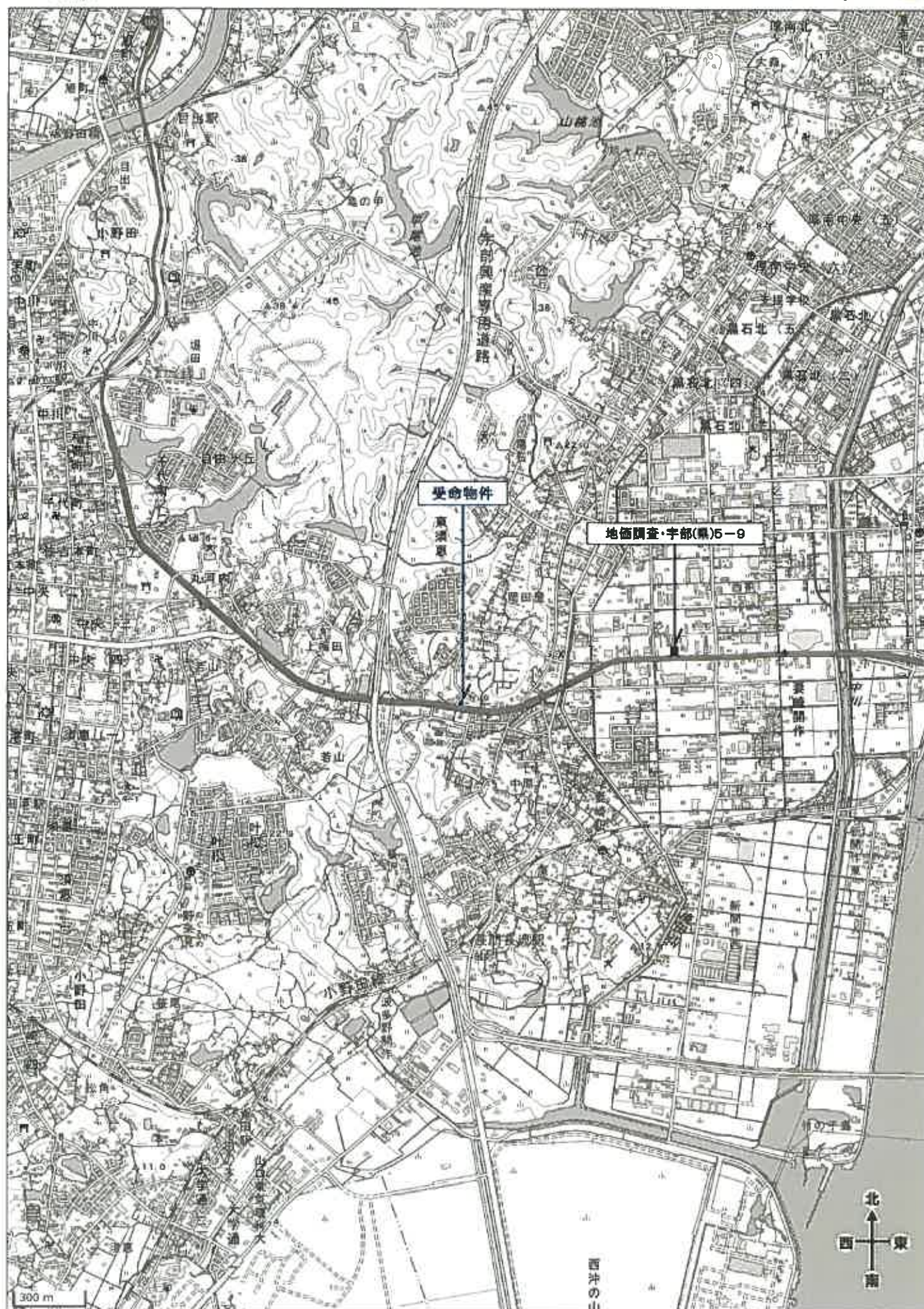
物件3 : 6,968,700 円

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

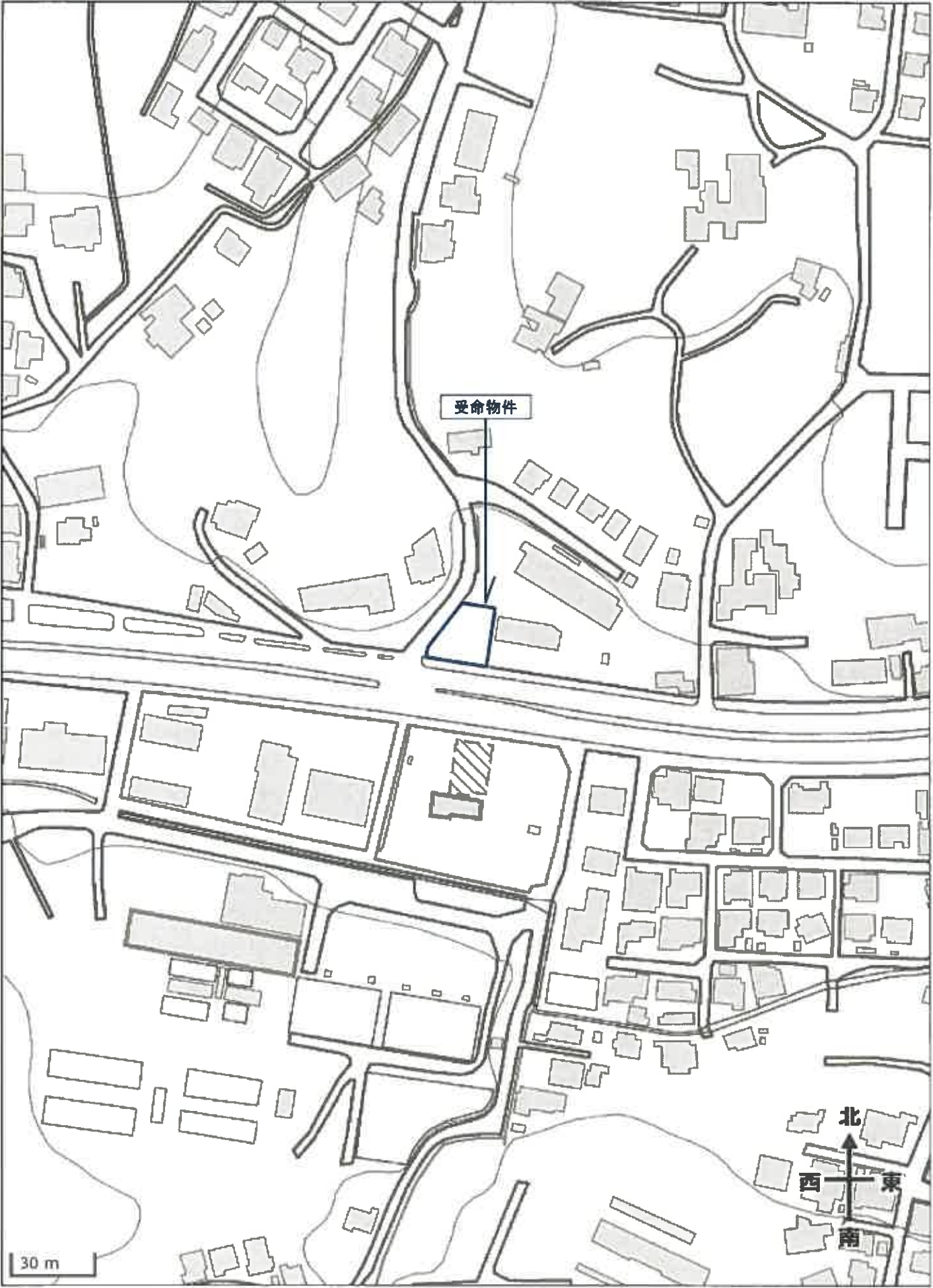
第8 附属資料の表示

- 1 受命物件の位置図(地理院地図)
- 2 公図写し(法務局備付)
- 3 地積測量図写し(法務局備付)
- 4 土地位置関係図
- 5 現況写真

以 上



受命物件の表示は概ねの位置及び範囲を図示したもので、実際の規模・形状とは異なることがある。



受命物件の表示は概ねの位置及び範囲を図示したもので、実際の規模・形状とは異なることがある。

2362-8 2347-3
2360-14 2367-15



請求部	所在	宇部市大字東須恵字鷺ノ久保				地番	2367番1			
出力縮尺	縮尺不明	精度分		座標系 番号又は 記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備考 年月日 (原図)			補記事項		

前	2367	後	2367-1	新	2367-14
---	------	---	--------	---	---------

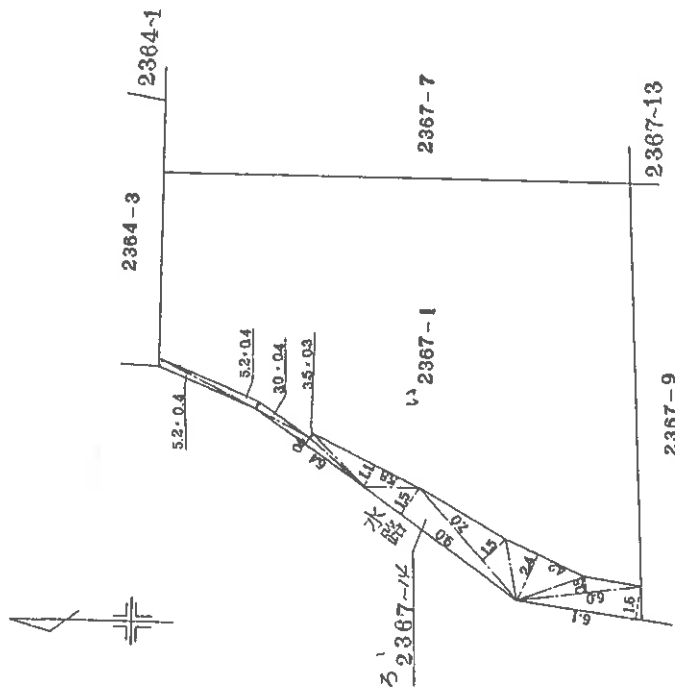
地番	2367-1
土地の所在	宇部市大字東須恵字鷺ノ久保

地積測量図

昭・平60年2月1日登記

ろ 2367~14 求積		
5.1	1.5	9.75
5.0	0.8	4.00
4.3	2.4	10.32
7.0	1.5	10.50
9.0	1.5	13.50
5.4	1.1	6.34
3.5	0.3	1.05
6.4	0.4	2.56
3.0	0.4	1.20
5.2	0.4	2.08
5.3	0.4	2.09
合計		63.99
二除		31.995
地積		31 m ²

い 2367-1 求積		
244	ろ	= 299 - 31.995
		= 267.005
地積		267 m ²



0165448

作製者

申請人

施尺 1/250

昭和60年1月17日作成

登記年月日：昭和50年7月11日

2367-1

番 2367 - 9

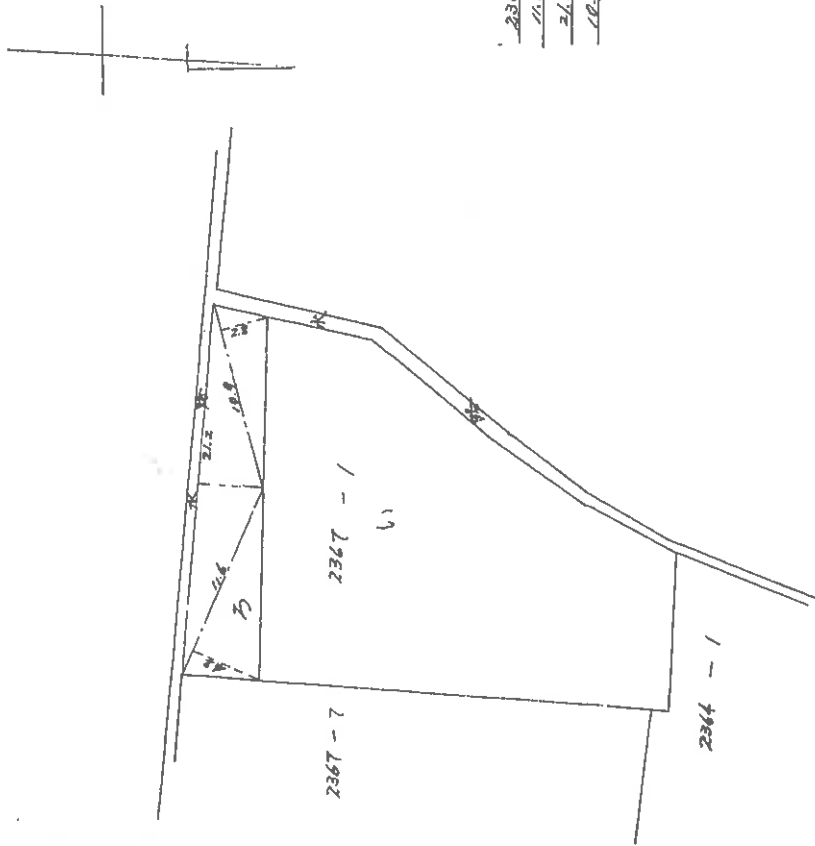
土地の所在 宇部市大字東横志字久保

地 積 測 量

前 2367 後 2367-1 新 2367-1

昭和50年7月11日 登記

作 製 年 月 日	作 製 者	申 請 人
昭和50年7月11日		



2367-1 9 ㎡ 求積
11.6 x 4.2 = 48.72
21.2 x 3.7 = 78.44
10.9 x 2.8 = 30.52
計 157.68
1/2 78.84
地積 78.84㎡

縮 尺 1/300

0165443

2367-1	後	2367-1	2367-1.3
2367-1	後	2367-1	2367-9.14

土地	地積	所測	在量
----	----	----	----

地	番	2367-1	2367 ~ .7
---	---	--------	-----------

字部市大字乘須商序隆，又保

昭・享47年5月20日登記

昭和四十七年五月九日

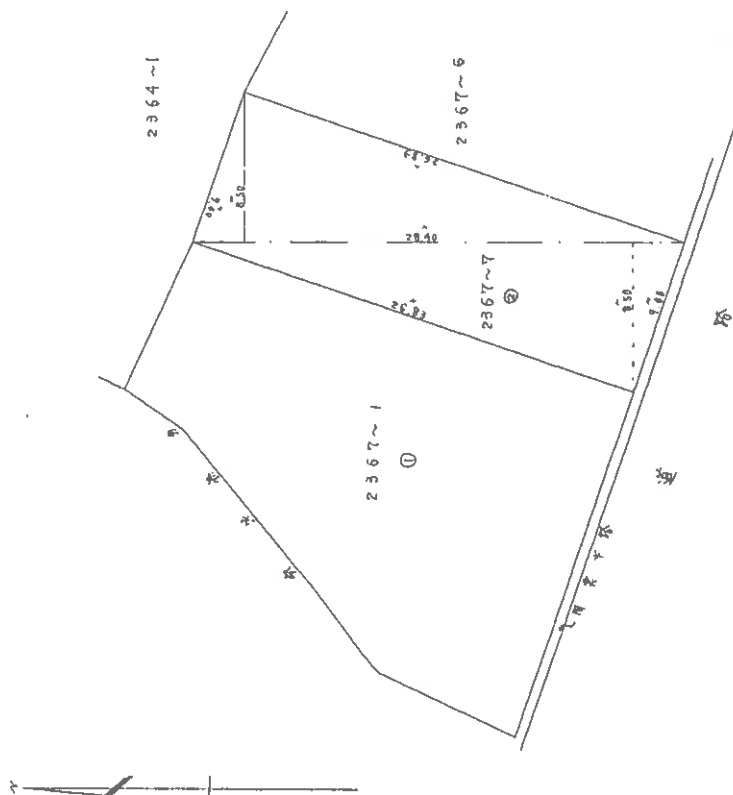
製 作

電 報 人

28.40	×	8.50	=	241.4000
28.40	×	8.50	=	241.4000
	+			492.8000
	=			241.4000

地積

241.40 m^2



(田原製油)

縮	尺	1/300	1/300
---	---	-------	-------

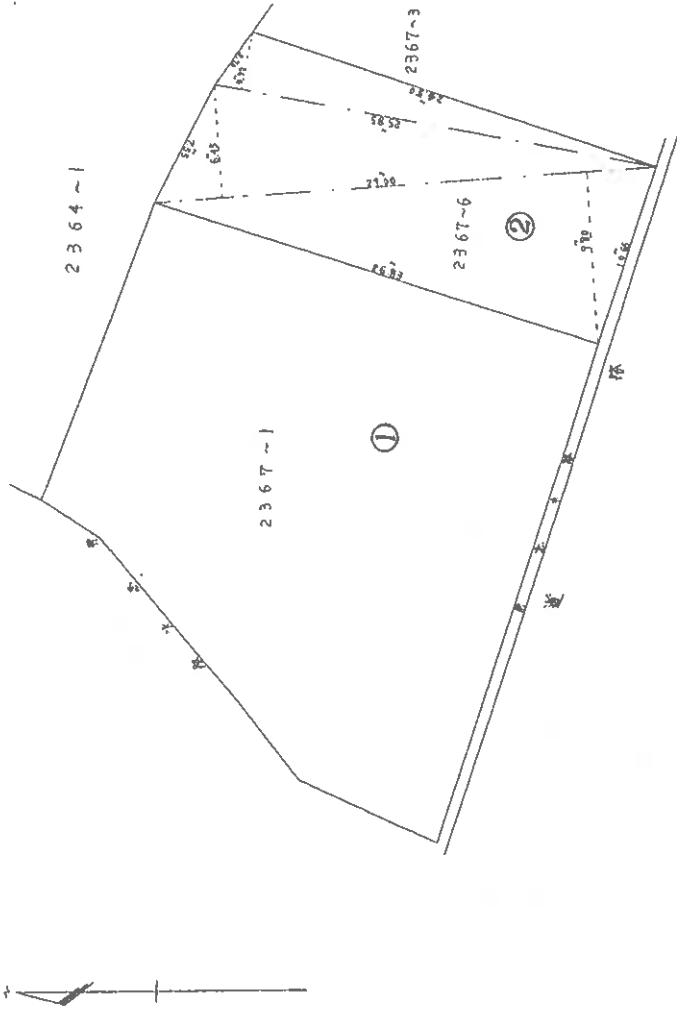
0165441

登記年月日：昭和44年10月18日

地番	2367-1	土地積地	在量	2367-1 新	2367-1ハ3 9.14
----	--------	------	----	----------	------------------

土地の所在	宇部市大序東須恵字ノ久保	登記	昭和44年10月18日
-------	--------------	----	-------------

作製年月日	昭和44年10月18日	作製者	[Redacted]
申請人	[Redacted]		



25.85	3.50	2.3050
29.00	5.45	187.0500
29.08	6.80	281.2000
		556.5550
		278.2113
地積		278.27㎡

縮尺	1/300	昭和44.10.18	0165440
----	-------	------------	---------

土地積測量図

地番	2367-3
土地の所在	京都府京都市東山区豊楽

昭和38年5月23日登記

地積測量図



$$14.2 \times (27.2 + 14.2) \div 2 = 400.4 \text{ 坪}$$

前	2367-1	後	2367-1	新	2367-1, 3
			-3		-11, 9, 14

(全国土地家屋調査士会連合会用紙)

縮尺	1/300
----	-------

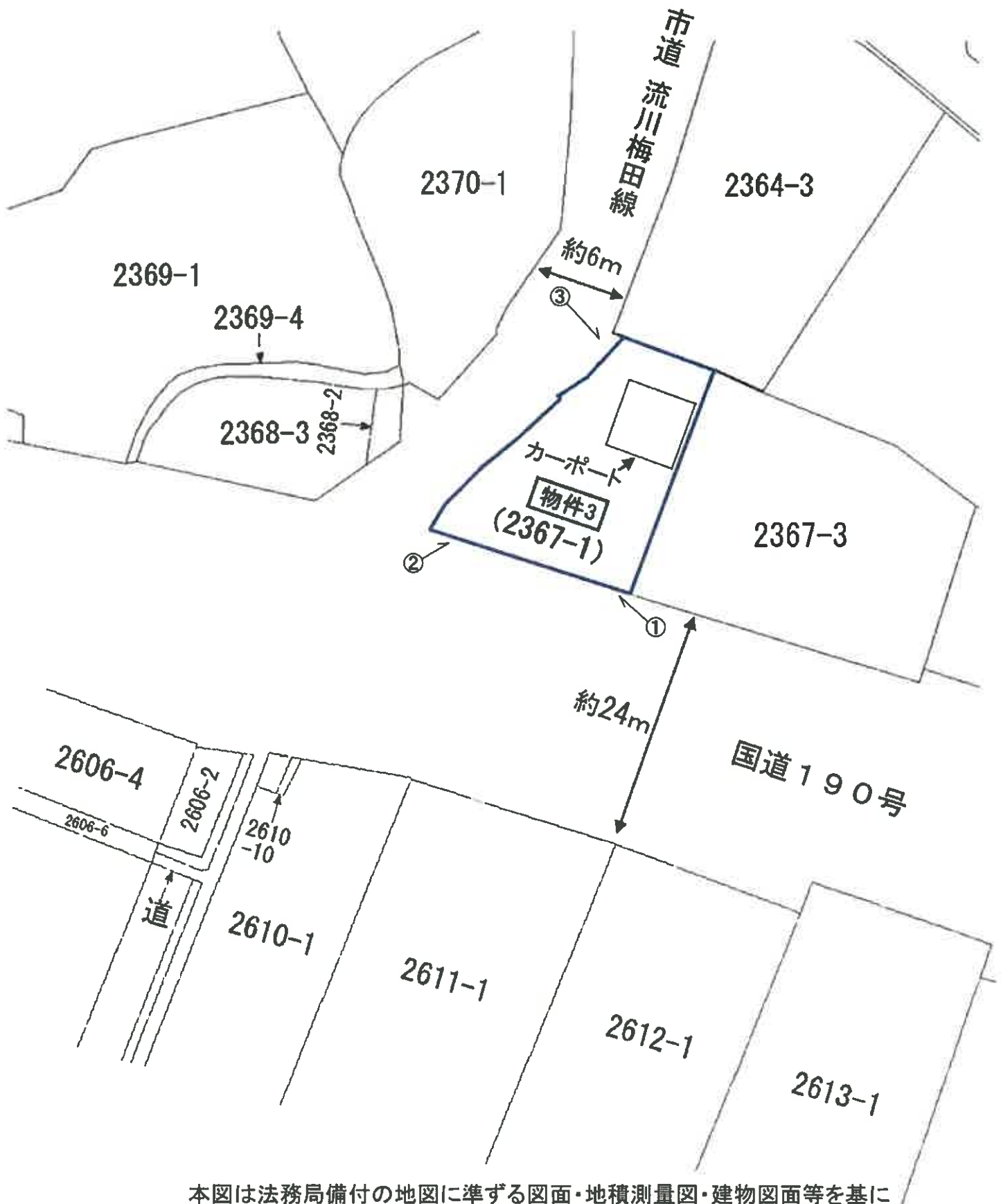
昭和38年5月23日登記

0165438

土地建物位置関係図

4

縮尺約1/500



本図は法務局備付の地図に準ずる図面・地積測量図・建物図面等を基に
現地調査のうえ評価人が作成したものであり、詳細な図面ではない。

現況写真

①



②



③

